入院される患者さま、ご家族の方へ　感染対策のお願い

【手指衛生】

もっとも大切な感染対策です。

患者さま、ご家族の方、面会の方は、以下の場面で手指衛生をお願いします。

① 病室に出入りするとき
② くしゃみを手で押さえたとき
③ 食事の前
④ トイレの後

手が汚れている場合は、液体せっけんを使用し流水で手を洗ってください。

設置されている擦り込み式のアルコール手指衛生剤を使用してください。

【咳エチケット】

マスクの着用をお願いします。

咳・くしゃみが出るときはハンカチやティッシュなどで口をおさえましょう。

【食中毒予防】

生ものの持ち込みはなるべくお控えください。

【面会】

大勢でのご面会、ペット同伴でのご面会や、感染症の治療中の方や感染症状（発熱・咳嘔吐・下痢・発疹など）がある方はご遠慮ください。（各部署で面会時にお声かけください。）地域の感染症流行状況や、患者さまの状況によっては面会をお断りする場合があります。

【生花】

患者さまのお体の状況にとって好ましくない場合には、持ち込みをご遠慮いただく場合があります。

【培養検査】

感染拡大防止のため、患者さまには薬剤耐性菌の保有状態の検査をお願いすることがあります。

【爪・まつ毛の装飾】

付け爪やマニュキアは手指衛生が十分にできません。また、付けまつ毛を触ることで手についた汚れが目につきやすくなり感染の原因となります。入院前に、マニュキア、ジェルネイル、付け爪は必ず除去し、爪は短く切りそろえてくださるようお願いいたします。

（感染管理部）